



「わたしにしたがってきなさい」の活動

家庭の夕べで、聖文研究で、そしてただ楽しみたいときにも!

10月28日 - 11月3日

たがいに愛し合う

モルモン1-6章

モルモンはニーファイ人を愛していました(モルモン3:12参照)。天のお父様とイエス・キリストは、わたしたちにも人を愛するよう求めておられます。輪になって立ち、目をとみましょう。3つ数えたら、目を開けてだれかを見ます。相手と目が合ったら、おたがいの好きなところを言って輪から出ます。一人残るまで続けましょう! そして、みんながその人について好きなところを言います。

年少の子供には: 家や外で「愛」をさがしてみよう。愛する人たちの思い出させてくれるものを見つけたら、子供たちにすすめます。



11月4日 - 10日

きせきの絵

モルモン7-9章

イエス・キリストにしたがうとき、天のお父様はきせきをさすけてくださいます。モルモン8:24を読み、ここに書かれているきせきの一つを絵にかきましょう。絵をかきながら、天のお父様があなたの家族のためにどのようなきせきを行われたかについて話し合ってください。

年少の子供には: きせきとは何かをおさないう子供たちに説明します。その後、「きせき」(「リアホナ」2018年6月号, 72-73)を歌う、または聞いてみましょう。



11月11日 - 17日

石にお絵かき

エテル1-5章

ヤレドの兄弟は、船に光がとるように石にふれてくださるよう主に願いました(エテル3章参照)。外で石を集めるか、紙で円を切り取りましょう。ほかの人たちに光と愛をもたらすためにできることを、石や紙に、文字で書いたり、絵にかいたり、ぬったりしましょう。

年少の子供には: 幼い子供たちにエテル3:15を読み聞かせ、わたしたちが神様ににせてつくられたことを伝えます。そして、健康に良いおやつを作ったり、一緒に散歩に出かけたりして、神様からいただいた体を大切にします。



11月18日 - 24日

感謝の歌

エテル6-11章

ヤレドの兄弟とその家族は、海をわたりながら、自分たちを助けてくださったことへの感謝をこめて、主に賛美の歌を歌いました(エテル6:9参照)。あなたも主に感謝するために歌うことができます! 「子供の歌集」や教会のウェブサイトから好きな歌を選び、一緒に歌いましょう。天のお父様に感謝していることを、ほかにどのように表すことができるでしょうか。

年少の子供には: 子供たちと一緒に、ヤレド人のように船に乗っているふりをしてください。体を前後にゆらしながら、大好きな初等協会の歌を歌いましょう!

イラスト: マイク・ドナルド